

製品名: IGSF4B ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12454**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:10000
分子量	43kDa

抗原情報

遺伝子名	CADM3 CADM3; IGSF4B; NECL1; SYNCAM3; TSLL1; Cell adhesion molecule 3; Brain immunoglobulin
別名	receptor; Immunoglobulin superfamily member 4B; IgSF4B; Nectin-like protein 1; NECL-1; Synaptic cell adhesion molecule 3; SynCAM3; TSLC1-like protein 1; TS
遺伝子 ID	57863.0
SwissProt ID	Q8N126
免疫原	抗血清はヒト CADM3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

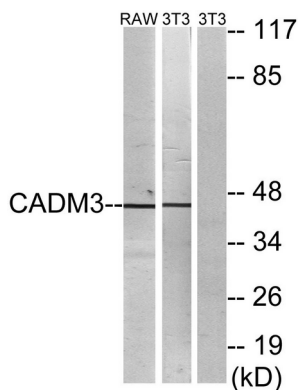
背景

細胞接着分子 3 (CADM3) ホモサピエンス IGSF4B は、カルシウム非依存性細胞間接着分子であるネクチン (PVRL3; MIM 607147 参照) に関連する脳特異的タンパク質です (Kakunaga et al., 2005 [PubMed 15741237])。[OMIM 提供、2008 年 3 月],ドメイン: 細胞質領域は EPB41L1、DLG3、MPP6、CASK との相互作用を媒介します。機能: 細胞間接着に関与します。IGSF4、PVRL1、PVRL3 とのカルシウム非依存性同種親和性細胞間接着活性とカルシウム非依存性異種親和性細胞間接着活性の両方を有します。EPB41L1 との相互作用は、細胞間接合の構造または機能を制御する可能性があります。誘導: 神経膠腫細胞株および前立腺癌細胞株で顕著に誘導されます。類似性: ネクチンファミリーに属します。類似性: Ig 様 V 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 1 つ含みます。類似性: Ig 様 C2 型 (免疫グロブリン様) ドメインを 2 つ含みます。細胞内局在: 細胞膜の細胞間接着部位に局在します。サブユニット: ホモ二量体。PVRL3/ネクチン 3 とトランスヘテロ二量体を形成できます。EPB41L1、DLG3、MPP6、および CASK と相互作用します。組織特異性: アイソフォーム 1 は、主に成人および胎児の脳で発現します。アイソフォーム 2 は成人の脳で高度に発現し、胎盤で弱く発現します。脳では、アイソフォーム 2 は小脳で高く発現しています。

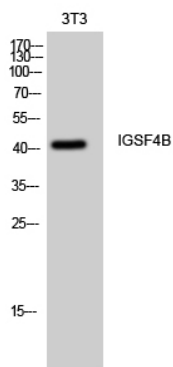
研究分野

細胞接着分子 (CAM)

画像データ



NIH/3T3 細胞および RAW264.7 細胞のライセートを CADM3 抗体を用いてウェスタンブロット解析した。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



IGSF4B ポリクローナル抗体を用いた 3T3 細胞のウェスタンブロット解析